

小平図書館友の会主催 講演会

いまを生きる アイヌの人々を 撮り続けて

講師 宇井真紀子さん (写真家)

【講師から】

1992年、シングルマザーだった宇井は、アイヌ民族の取材を子連れで始めました。子どもが誤って水をこぼしてしまった時に周りの大人が「あ～、そこに飲みたい人(カムイ)がいたんだね～」というようなアイヌ民族の世界観に魅せられて、33年間取材を続けています。アイヌ民族とは〇〇、といったようなステレオタイプを押しつけるのではなく、200組以上の方々、お一人お一人と向き合ってきた事を通じて、「今」を生きるアイヌ、そこに至るまでの「歴史」、そして「未来」に思いを馳せるきっかけになればと願っています。

日時 2026年4月18日 (土)

13:30～15:30 (開場 13:00)

会場 小平市中央図書館 3階 視聴覚室

小平市小川町 2-1325 (西武多摩湖線「青梅街道」駅下車 徒歩 5分)

定員 70人 (予約不要・先着順) ※直接 会場にお越しください

問合せ先 メール kltomonokai@gmail.com TEL 090-4930-6028 (入山)

費用 無料

kltomonokai 2文字目は英小文字“エル”

主催 小平図書館友の会 <https://kltomonokai.wixsite.com/my-site>

後援 小平市教育委員会



～ 講師 プロフィール ～

宇井真紀子 (ういまきこ)

武蔵野美術大学卒業。日本写真芸術専門学校卒業。学生時代から写真家・樋口健二氏に師事。1992年からアイヌ民族の取材に取り組む。

主な写真集に、『アイヌ、100人のいま』『アイヌ、風の肖像』『伝え守るアイヌ三世代の物語』『眠る線路』『いのちの森に暮らす ハンセン病療養所多磨全生園のいま』『息の緒』がある。第4回さがみはら写真新人奨励賞、第28回東川賞特別作家賞、第1回笹本恒子写真賞を受賞。公益社団法人日本写真家協会会員。武蔵野美術大学非常勤講師。東村山市在住。

<https://www.makikoui.com>

